



認知症がある。
でも前向きに生きている。
そんなあなたの姿を伝えてください。

鹿児島県 認知症応援大使を 募集します

認知症応援大使とは

認知症になっても自分らしく前向きに暮らしている姿を自分なりの言葉や姿を通じて発信する方です。

募集期間 — 令和7年度 —

12.16 ~ 1.30

活動内容の例

- ・ 認知症サポーター養成講座での、自らの体験や希望、必要としていることの発信
- ・ 認知症に関する県の取組を検討する場等への参加
- ・ 県や市町村が開催するイベント等への出演や講演、広報誌等への寄稿、広報映像等への出演 など

詳しい活動内容や応募方法は県HPをご確認ください。

問合せ・申込み先

〒890-8577

鹿児島県鹿児島市鴨池新町10番1号

鹿児島県保健福祉部高齢者生き生き推進課 認知症・生活支援係

TEL:099-286-2698

県HPはこちら



よくあるご質問



Q 鹿児島県認知症応援大使とはどんな人？

A

認知症になっても自分らしく前向きに暮らしている姿を自分なりの言葉や姿を通じて発信する方です。

Q 鹿児島県認知症応援大使として活動するために必要なことは？

A

「活動してみたい！」「自分の姿を通じて他の人のために役立ちたい！」という認知症の人本人の思いです。

Q 鹿児島県認知症応援大使の活動内容は？

A

大使の活動は、県や市町村等が行う認知症に関する普及啓発活動について、本人が希望することや得意なことを活かし、本人の意向や体調等に合わせて行います。

Q 認知症があっても活動できる？

A

大使の活動は、本人が希望することや得意なことを活かし、本人の意向や体調等に合わせて話し合いながら行います。
また、今いる支援者や伴走者とともに、大使活動を応援していきます。

Q 人前で話すのは苦手…

A

発信のあり方は様々です。最初は話せなくても、様々な出会いや体験を通じて、自分なりの役割を持てるようになることもあります。
自分なりの言葉や姿を通じて、「認知症になっても、前向きに自分らしく暮らしていること」を伝えてください。

詳しい内容については県HPをご確認ください。

認知症本人大使の活動やメッセージ動画は
厚生労働省HP等からご覧いただけます。



鹿児島県保健福祉部高齢者生き生き推進課